

NEW泡こちSP ボディーソープ

成分名	配合目的	説明
水	基剤	精製水
カリ石ケン素地	洗浄	合成界面活性剤とは違い、天然油脂を使った洗浄成分。
ラウラミドプロピルベタイン	洗浄	植物由来のラウリン酸と保湿剤のベタインを結合させて得られた洗浄成分。
プロパンジオール	保湿、感触改良、溶剤	トウモロコシ由来のエコサート認証原料。保湿機能のほか、抗菌特性を持った溶剤として使用されている。
ココイルメチルタウリン Na	洗浄	アニオン(陰イオン)合成界面活性。ココイルはヤシ油脂肪酸、タウリンは牛の胆汁に多いアミノ酸に似た物質の洗浄剤。泡立ちがよく、手肌の汚れをとる。
ヤシ油脂肪酸PEG-7グリセリル	乳化	ヤシ油由来の脂肪酸と植物由来のグリセリンを使用したクレンジング基剤。油性成分でありながら水ともなじみやすい性質を持つ。また優れたエモリエント特性も持つ。
ラウリルグルコシド	乳化	洗浄性と起泡性をもつ界面活性剤で、洗顔・ボディソープ・シャンプー等の洗浄成分。
サトザクラ花エキス	美肌成分、皮膚コンディショニング	桜の花から抽出した成分で糖化を防ぐ。コラーゲンを増やす作用や、シミのよとのメラミンを作りにくくする作用があるとされている。
ソメイヨシノ葉エキス	美肌成分、皮膚コンディショニング、抗炎症	ソメイヨシノの葉から抽出したエキス。化粧品では抗炎症、保湿成分。
グリセリン	保湿	釜焚きの際に油脂から生まれる副産物。天然の保湿剤。ヤシの実などの天然油脂を由来とする成分で、肌にうるおいを与え、乾燥を防ぐ。
ヒドロキシアパタイト	吸着	リン酸カルシウム的一种。アパタイトは燐灰石。骨や歯の主要成分。増量剤、粉体、粉体改質剤、分離精製剤としても使われている。
酸化チタン	着色・皮膚コンディショニング	イルメナイト鉱を原料として、酸処理後、抽出などを行い製造される白色顔料。皮膜力、着色力に優れ、紫外線遮断作用は微粒子化でより高くなり、サンスクリーン剤の主役でもある。皮膚に対し収斂性がなく、生理的に不活性。酸化チタンは重要な原料として多用されている。白色顔料としてクリーム、乳液、メイクアップ製品に広く使用され、紫外線遮断剤として日焼け止めクリームに使用されている。
シルク	滑沢	18種類のアミノ酸で構成されたタンパク質からなる。人間の肌もタンパク質で出来ており、人の肌に1番近い天然繊維。
シクロデキストリン	吸着	約1世紀前に発見された特異な包接機能により注目され、シクロデキストリン生成酵素でデンプンを分解して得られる環状デキストリン。白色の結晶または結晶性の粉末で無臭。
アラントイン	皮膚保護、治癒作用、肌荒れ防止、抗刺激	コンフリーの根からとれる成分で、傷を治す治癒能力と、アレルギー改善や肌荒れの防止、皮膚細胞修復作用がある。
グリコシルトレハロース	保湿	トウモロコシデンプンを由来とする成分で高い保水機能を持ち、角質の水分保持機能を高めます。皮膜感のある特異な感触をもつ。